

事業番号	08 04 10	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■ 点検
事業名	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H14 ~		

1 事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。	
------	--	--

現状（予算編成時）	本県の契約取引による野菜生産は、はくさい、レタス、キャベツの露地栽培の野菜であるため、気象等の影響を受けやすい。特に近年は、気象変動が大きく、作柄が不安定となることが多いことから、契約の履行に支障を及ぼすリスクが高まっている。そのため、安定的な契約取引を推進するためには、作柄により生じるリスク対し補てん金を交付する当該制度の重要性が、以前にも増して高まっている。	
-----------	--	--

県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。第2期長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱
----------	--	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)			
	契約指定安定供給資金造成(国+県+生産者)		必要額造成率 100%	

成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績		H27(当初)	
			H26(当初)	H26(決算)		
	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	指定野菜(10品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金造成。資金造成負担割合は【国】65~60%、【県】及び【生産者】20~17.5% 補助先(一般財団法人 長野県野菜生産安定基金協会)	19,908	18,981	13,385
合計			19,908	18,981	13,385	

事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	9,954	21,245	19,908	13,385
		補正予算			-927	
		合計(A)	9,954	21,245	18,981	13,385
	Aの財源	一般財源	9,954	21,245	18,981	13,385
		県債				
		国庫支出金				
		その他	0	0	0	0
	ト	決算額(B)	9,661	21,019	18,981	
概算人件費	職員数(人)	0.15	0.15	0.15	0.15	
	概算人件費(C)	1,239	1,239	1,239	1,239	
	概算事業費(B(A)+C)	10,900	22,258	20,220	14,624	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
契約指定野菜価格安定資金の造成	必要額造成率 100%	必要額造成率 100%	必要額造成率 100%	達成	必要額造成率 100%

目標に対する成果の状況	補てん金の交付に必要な資金造成がされた。
-------------	----------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 近年気象変動が激しく、契約の履行等に影響が生じやすい状況の中で、安定的な契約取引を推進し、生産者の経営安定を図るためには、当該事業の必要性が一層増しており、今後も現行どおり継続していく。
--------------------	--